

平成26年度

袋井市森町広域行政組合会計  
歳入歳出決算審査意見書

袋井市森町広域行政組合監査委員



袋 監 第 38 号  
平成27年8月20日

袋井市森町広域行政組合  
管理者 袋井市長 原 田 英 之 様

袋井市森町広域行政組合  
監査委員 原 田 達 功  
監査委員 兼 子 春 治

平成26年度 袋井市森町広域行政組合会計歳入歳出決算審査の意見について

地方自治法第233条第2項及び同法第241条第5項を準用する同法第292条の規定により、審査に付された平成26年度袋井市森町広域行政組合会計歳入歳出決算及び附属書類を審査したので、次のとおり意見書を提出する。

平成26年度 袋井市森町広域行政組合会計歳入歳出決算審査意見書

# 目 次

	ページ
1 審査の対象 -----	1
2 審査の日 -----	1
3 審査の方法 -----	1
4 審査の結果 -----	1
5 決算の概要 -----	1
(1) 歳 入 -----	1
(2) 歳 出 -----	2
6 実質収支に関する調書 -----	2
7 財産に関する調書 -----	2
8 基金運用状況調書 -----	4
9 まとめ -----	5

## (注)

文中及び各表中の金額等の記述は、次の要領による。

- 1 文中及び各表中で用いる金額は千円単位で表示し、単位未満の数値は原則として四捨五入とし、一部調整のため切り上げ又は切り捨てしたため、合計額等と数値が一致しない場合がある。
- 2 文中及び各表中で表示した比率は、百分率で小数点以下第2位を四捨五入した。  
なお、「0.0」の表示は、「0.05」未満の数値について小数点以下第2位を四捨五入した結果である。
- 3 文中及び各表中で△表示は、対比又は比較等がマイナスとなった表示である。

平成26年度 袋井市森町広域行政組合会計歳入歳出決算審査意見書

1 審査の対象

平成26年度 袋井市森町広域行政組合会計歳入歳出決算

2 審査の日

平成27年7月13日

3 審査の方法

袋井市森町広域行政組合管理者から送付された決算書及び附属書類について、計数の確認を行うとともに帳票、証拠書類との照合点検をし、関係職員から内容を聴取し、審査を実施した。

4 審査の結果

審査に付された決算書及び附属書類は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、各計数に誤りはなく、全体的に良好な事務の執行がなされているものと認めた。

5 決算の概要

(1) 歳入

(単位:千円、%)

区分 款	平成26年度					平成25年度 収入済額 (D)	増減額 (C)-(D)	前年度 対比 (C)/(D)
	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	執行率 (C)/(A)	構成比			
1 分担金及び 負担金	2,313,967	2,313,903	2,313,903	100.0	82.9	2,330,101	△ 16,198	99.3
2 使用料及び 手数料	189,124	189,223	189,223	100.1	6.8	178,776	10,447	105.8
3 国庫支出金	13,902	13,903	13,903	100.0	0.5	0	13,903	皆増
4 県支出金	7,643	7,735	7,735	101.2	0.3	6,504	1,231	118.9
5 財産収入	1,025	1,026	1,026	100.1	0.0	629	397	163.1
6 繰入金	65,424	65,424	65,424	100.0	2.3	30,000	35,424	218.1
7 繰越金	38,994	38,994	38,994	100.0	1.4	81,525	△ 42,531	47.8
8 諸収入	25,821	29,333	29,333	113.6	1.1	29,193	140	100.5
9 組合債	132,100	131,800	131,800	99.8	4.7	146,100	△ 14,300	90.2
合計	2,788,000	2,791,341	2,791,341	100.1	100.0	2,802,828	△ 11,487	99.6

歳入決算額は、予算現額2,788,000千円に対し、収入済額2,791,341千円であり、予算現額に対する収入済額の執行率は、100.1%(前年度99.9%)となっている。

収入済額を前年度と比較すると11,487千円(0.4%)の減少となった。

収入済額の構成比では、分担金及び負担金82.9%、使用料及び手数料6.8%の順となっている。

## 市町別分担金及び負担金調書

(単位:千円)

市町別	共通費分担金	衛生費分担金	消防費分担金	消防費負担金	合計
袋井市	25,422	976,300	797,209	36,250	1,835,181
森 町	5,725	216,941	242,991	13,065	478,722
合 計	31,147	1,193,241	1,040,200	49,315	2,313,903

## (2) 歳 出

(単位:千円、%)

区分 款	平成26年度						平成25年度 支出済額 (E)	増減額 (B)-(E)	前年度 対比 (B)/(E)
	予算現額 (A)	支出済額 (B)	翌年度 繰越額 (C)	不用額 (D)	執行率 (B)/(A)	構成比			
1 議会費	647	533	0	114	82.4	0.0	582	△ 49	91.6
2 総務費	32,338	32,063	0	275	99.1	1.2	32,143	△ 80	99.8
3 衛生費	1,021,921	1,007,666	0	14,255	98.6	36.6	1,022,292	△ 14,626	98.6
4 消防費	1,236,615	1,226,548	0	10,067	99.2	44.5	1,244,766	△ 18,218	98.5
5 公債費	487,995	487,993	0	2	100.0	17.7	464,051	23,942	105.2
6 予備費	8,484	0	0	8,484	0.0	0.0	0	0	—
合 計	2,788,000	2,754,803	0	33,197	98.8	100.0	2,763,834	△ 9,031	99.7

歳出決算額は、予算現額2,788,000千円に対し、支出済額2,754,803千円、不用額33,197千円で予算現額に対する支出済額の執行率は、98.8%（前年度98.5%）となっている。

支出済額を前年度と比較すると9,031千円(0.3%)の減少となった。

支出済額の構成比では、消防費44.5%、衛生費36.6%、公債費17.7%の順となっている。

## 6 実質収支に関する調書

平成26年度決算においては、歳入総額2,791,341千円、歳出総額2,754,803千円、歳入歳出差引額36,538千円が実質収支額となっている。

## 7 財産に関する調書

## (1) 公有財産

## ア 土地及び建物

(単位:㎡)

区 分	土地(地積)			建物(非木造延面積)		
	前年度末 現在高	決算年度 中増減高	決算年度末 現在高	前年度末 現在高	決算年度 中増減高	決算年度 末現在高
火葬施設	36,140.56	0.00	36,140.56	1,448.18	0.00	1,448.18
ごみ処理施設	74,386.33	0.00	74,386.33	7,796.88	0.00	7,796.88
下流水路管理道路	980.94	0.00	980.94	—	—	—
し尿処理施設	31,282.45	0.00	31,282.45	4,852.49	0.00	4,852.49
搬入路	2.81	0.00	2.81	—	—	—

袋井消防本部袋井消防署	—	—	—	1,214.55	0.00	1,214.55
袋井消防署浅羽分署	—	—	—	734.52	0.00	734.52
袋井消防署山梨分遣所	—	—	—	509.25	0.00	509.25
袋井消防署森分署	—	—	—	952.34	0.00	952.34
合 計	142,793.09	0.00	142,793.09	17,508.21	0.00	17,508.21

イ 工作物

(単位:㎡)

区 分		前年度末 現在高	決算年度中 増減高	決算年度末 現在高
ごみ処理施設調整池下流水路柵渠及び管理道路		1,265.00	0.00	1,265.00
消防訓練塔	A 塔	250.00	0.00	250.00
	B 塔	120.00	0.00	120.00
合 計		1,635.00	0.00	1,635.00

(2) 物 品

ア 事務局

(単位:台)

区 分	前年度末 現在高	決算年度中 増減高	決算年度末 現在高
軽四自動車	1	0	1

イ 施 設

(単位:台)

区 分	前年度末 現在高	決算年度中 増減高	決算年度末 現在高
軽トラック	3	0	3
ダンプカー	2	0	2
普通自動車	1	0	1
軽四自動車	1	0	1
フォークリフト	3	0	3
ホイールローダー	1	0	1

ウ 消 防

区 分	前年度末 現在高	決算年度中 増減高	決算年度末 現在高
無線基地局	6 台	0 台	6 台
可搬ポンプ	6 台	△ 1 台	6 台
救急車	5 台	△ 1 台	5 台
指令車	1 台	0 台	1 台

連絡車	3 台	0 台	3 台
査察車	1 台	0 台	1 台
広報車	1 台	0 台	1 台
指揮車	1 台	0 台	1 台
指揮支援車	0 台	1 台	1 台
マイクロバス	1 台	0 台	1 台
消防ポンプ車	3 台	0 台	3 台
救助工作車	1 台	0 台	1 台
水槽付消防ポンプ車	3 台	1 台	4 台
小型動力ポンプ付水槽車	1 台	△ 1 台	0 台
化学消防自動車	1 台	0 台	1 台
梯子付消防ポンプ車	1 台	0 台	1 台
水防車	1 台	0 台	1 台
救命ボート	3 艘	1 艘	4 艘
非常用電源装置	4 台	0 台	4 台
自動体外式除細動器	9 台	2 台	11 台
高度救急シミュレーター	1 式	0 式	1 式
エアートント	4 式	0 式	4 式

(3) 債 権 無 し

(4) 基 金

(単位:千円)

区 分	前年度末 現在額	決算年度中 増減額	決算年度末 現在額
財政調整基金	321,270	△ 25,584	295,686
消防職員退職手当基金	20,201	8,637	28,838
合 計	341,471	△ 16,947	324,524

## 8 基金運用状況調書

(単位:千円)

区 分	前年度末 現在額	決算年度中増減額		決算年度 末現在額	備 考
		受入	払出		
財政調整基金	321,270	28,416	54,000	295,686	新規積立額 27,450 利子積立額 966 基金取崩額 54,000
消防職員退職手当基金	20,201	20,061	11,424	28,838	新規積立額 20,000 利子積立額 61 基金取崩額 11,424

## 9 まとめ

以上が、平成26年度袋井市森町広域行政組合会計の決算審査の概要である。

中遠クリーンセンターについては、長期包括的委託により運営しているが、適正に運転管理がされているか引き続き「中遠クリーンセンター管理運営モニタリング委員会」を開催し確認をされたい。また、今後定期的な機械設備の更新・改修を実施し、安定した施設の管理運営に努められたい。

中遠聖苑は、老朽化に伴い定期的な点検及び修繕を実施し、施設の延命化を図るとともに、適正な施設の維持管理と環境整備に努められたい。

袋井衛生センターについては、老朽化に伴い定期的な点検及び修繕を実施し、施設の延命化を図られたい。また、平成27年度から導入する包括的民間委託については、適正な運転管理がされているか確認をされたい。

消防業務については、平成26年度に山梨分遣所が開設され、袋井市北部地区・森町南部地区の救急・消防体制の一層充実・強化がされた。

なお、災害活動及び救助業務の充実のため、水槽付消防ポンプ自動車、高規格救急自動車、空気呼吸器等の更新がされている。引き続き、地域住民の安心・安全を守るため、計画的に災害活動及び救助活動の体制の整備・充実に努められたい。

また、大規模災害時の拠点施設となる消防庁舎の老朽化に伴う建替えについては、平成32年度業務開始に向け、計画的な整備に取り組まれたい。